

【論文】

2021 年度

- ・ 肺血栓塞栓症（Pulmonary Thromboembolism:PE）の予知予測には D-dimer(DD)と Thrombin-antithrombin complex (TAT)の併用が有用である—血液サンプリングによる肺血栓塞栓症の予知—
小林洋一, 古田康之, 二瓶友美, 徳田幸子, 松井泰樹, 越智明憲, 猪口孝一郎, 新家俊郎, 内田英二 (心臓. **53**:449-457. 2021)

2024 年度

- ・ 院内の転倒転落に失神が関与するか？
古田康之, 小林洋一, 高橋笑美子, 小林洋子, 北原佳代子, 徳田幸子, 吉田雅子 (心臓 **56**:660-669. 2024)

【総説（特集、解説を含む）】

2018 年度

- ・ 臨床看護のための e ラーニング CandY Link ; 病院の「医療安全力」を高めよう！
 - まちがっていない？その照合
 - まちがっていない？「ダブルチェック」
 - ノンテクニカルスキルで安全確保！
 - インシデント発生！スタッフ・リーダー・師長はどう動く？
 - 温故知新 医療安全 10 の要点古田康之 (2018 年, メディカ出版)

2019 年度

- ・ 目で見える標準治療-GATE frame による図解がん薬物療法 あとがきに加えて一本特集の企図とその背景:清水久範, 古田康之 (Cancer Board Square. **5**(2): 208-210. 2019)

2020 年度

- ・ がん薬物療法の患者安全管理に向けた 知っておきたい共通認識: 第 5 回がん薬物療法と医療安全管理; 古田康之, 原山真理子 (都薬雑誌. **42** (2) : 44-47. 2020)
- ・ ポリファーマシー対策チーム: 佐々木忠徳, 嶋村弘史, 赤川圭子, 白井敦, 古田康之, 百賢二 (老年内科. **1** (2) : 217-222. 2020)

2021 年度

- ・ 「軽微なインシデント」への介入ポイントと実例: 古田康之 (病院安全教育 Vol.9 No1. 10-16. 2021)

2023 年度

- ・ 臨床看護のための e ラーニング CandY Link ; こんな時どうする? 安全対策の実践例
 - インシデント報告の意義
 - 間違いを起こしやすい状況: 3H (初めて・変更・久ぶり)

昭和大学病院・附属東病院 医療安全管理部門 業績集 2017-2023 年度分

- 都合解釈の危険性
- 心理的安全性から
- インシデント発生！スタッフ・リーダー・師長はどう動く？

古田康之（2023年4月，メディカ出版）

【院外講演】

2017 年度

- ・ 平成 29 年度日本臨床衛生検査技師会医療安全管理者養成講習会：医療安全管理体制の整備、医療安全の研修企画・運営；古田康之 2017 年 10 月，東京
- ・ 平成 29 年度行政処分を受けた保健師、助産師若しくは看護師に対する再教育研修：医療安全確保に必要な知識と看護業務の安全確保，厚生労働省医政局看護課；古田康之，根本友重， 2018 年 2 月，東京

2018 年度

- ・ 平成 30 年度第 2 回私立医科大学協会都内医療安全連絡会議「報告会」：RRS（Rapid Response System）の当院での取り組み；古田康之，二瓶友美，根本友重，小林洋一 2018 年 9 月，東京
- ・ 目黒世田谷地区感染症講演会：RRS（Rapid Response System）；古田康之，二瓶友美，根本友重，小林洋一 2018 年 10 月，東京
- ・ 平成 30 年度日本臨床衛生検査技師会医療安全管理者養成講習会：医療安全の研修企画・運営；古田康之 2018 年 10 月，東京
- ・ 平成 30 年度 行政処分を受けた保健師、助産師若しくは看護師に対する再教育研修：医療安全確保に必要な知識と看護業務の安全確保，厚生労働省医政局看護課；ファッションリーダー古田康之，増島絵里子 2019 年 2 月，東京

2019 年度

- ・ 令和元年度日本臨床衛生検査技師会医療安全管理者養成講習会：医療安全の研修企画・運営；古田康之 2019 年 10 月，東京
- ・ 令和元年度 行政処分を受けた保健師、助産師若しくは看護師に対する再教育研修，医療安全確保に必要な知識と看護業務の安全確保，厚生労働省医政局看護課；ファッションリーダー古田康之，徳田幸子 2019 年 12 月，東京

2020 年度

- ・ 令和 2 年度 行政処分を受けた保健師、助産師若しくは看護師に対する再教育研修：医療安全確保に必要な知識と看護業務の安全確保，厚生労働省医政局看護課；ファッションリーダー古田康之 2021 年 3 月，埼玉

2021 年度

- ・ 令和 3 年度 行政処分を受けた保健師、助産師若しくは看護師に対する再教育研修：医療安全確保に必要な知識と看護業務の安全確保，厚生労働省医政局看護課；ファッションリーダー古田康之 2022 年 2 月，東京

昭和大学病院・附属東病院 医療安全管理部門 業績集 2017-2023 年度分

- ・ 令和3年度日本臨床衛生検査技師会医療安全管理者養成講習会：研修会企画；古田康之 2022年10月，東京

2022 年度

- ・ 令和4年度日本臨床衛生検査技師会医療安全管理者養成講習会：研修会企画；古田康之 2022年10月，神奈川
- ・ 令和4年度 行政処分を受けた保健師、助産師若しくは看護師に対する再教育研修：医療安全確保に必要な知識と看護業務の安全確保，厚生労働省医政局看護課；ファシリテーター古田康之 2023年1月，東京

【学会発表（シンポジウム）】

- ・ 薬剤師に期待される医療安全 ～薬剤師が医療安全にどのように寄与できるか、何ができるか!? みんなで学ぼう～：古田康之；日本病院薬剤師会関東ブロック第48回学術大会 2018年8月，栃木
- ・ 医薬品安全管理責任者の業務を考える，「活かそうインシデント報告書 やってみよう インシデント分析・改善ツール！」：古田康之；日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会 2019年8月，山梨

【学会発表（口頭、ポスター発表）】

2018 年度

- ・ アナフィラキシーショックへの当院の取り組み：古田康之，林晃汰，田丸直樹，二瓶友美，根本友重，小林洋一；第16回日本臨床医学リスクマネジメント学会学術集会 2018年5月，東京

2019 年度

- ・ 昭和大学病院・附属東病院における Rapid Response System (RRS) の運用と課題：古田康之，二瓶友美，増島絵里子，根本友重，小林洋一；第17回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会 2019年5月，和歌山
- ・ 昭和大学病院・附属東病院における Rapid Response System (RRS) 運用評価と課題：増島絵里子，二瓶友美，古田康之，根本友重，小林洋一；第17回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会 2019年5月，和歌山
- ・ 新人看護師のインシデントを教育に活かすための取り組み：二瓶友美，増島絵里子，古田康之，根本友重，小林洋一；第17回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会 2019年5月，和歌山
- ・ 昭和大学病院・附属東病院における Rapid Response System 導入効果について：古田康之，二瓶友美，増島絵里子，徳田幸子，小林洋一；第6回日本医療安全学会学術総会 2020年3月，東京

2021 年度

昭和大学病院・附属東病院 医療安全管理部門 業績集 2017-2023 年度分

- ・ 外来診療からの緊急入院における RRS 起動基準を用いた重症病床入室検討基準チェックシート の有用性：古田康之，二瓶友美，増島絵里子，徳田幸子，小林洋一
第 7 回日本医療安全学会学術総会 2021 年 5 月，東京
- ・ 失神の予知予測は，院内の転倒・転落を減少させる可能性がある：古田康之，高橋笑美子，戸田桂子，徳田幸子，小林洋一；第 11 回失神研究会 2021 年 7 月，福岡
- ・ 内服薬・注射薬インシデント報告「発生原因・要因」のテキストマイニング解析と改善への有用性について：古田康之、野田秀裕、高橋恵美子、戸田桂子、徳田幸子、小林洋一；第 19 回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会 2021 年 9 月，長野

2022 年度

- ・ 失神の予知・予測を取り入れた転倒・転落防止のリスクアセスメントスコアシート の効果予測：古田康之，高橋笑美子，戸田桂子，徳田幸子，田口美保，荒川千春，小林洋二；第 12 回失神研究会 2022 年 6 月，横浜
- ・ 倫理的課題の共有・検討の場の確保①「倫理コンサルテーションチーム」の立ち上げ：田口美保，荒川千春，古田康之，上條由美；第 24 回日本医療マネジメント学会学術総会 2022 年 7 月，神戸
- ・ 倫理的課題の共有・検討の場の確保②「倫理コンサルテーションチーム」の活動報告：荒川千春，田口美保，古田康之，上條由美；第 24 回日本医療マネジメント学会学術総会 2022 年 7 月，神戸

2023 年度

- ・ 当院における RRS 起動の有用性：新型コロナウイルス感染症（COVID）前後の比較：戸田桂子，小林洋一，高橋笑美子，北原佳代子，古田康之，上條由美；第 25 回日本医療マネジメント学会学術総会 2023 年 6 月，横浜
- ・ 電解質異常はコードブルー予知に有用か？：高橋笑美子，小林洋一，北原佳代子，古田康之，戸田桂子，上條由美；第 25 回日本医療マネジメント学会学術総会 2023 年 6 月，横浜
- ・ 院内の転倒・転落の減少に向けたアプローチ：失神対策：古田康之，小林洋一，高橋笑美子，北原佳代子，戸田桂子，上條由美；第 25 回日本医療マネジメント学会学術総会 2023 年 6 月，横浜
- ・ 院内転倒・転落の原因として「失神」が関与するか？ ～2018 年から 2021 年までの院内集計からの検討～：古田康之，高橋笑美子，小林洋子，北原佳代子，徳田幸子，吉田雅子，小林洋一；第 13 回失神研究会 2023 年 7 月，東京
- ・ 院内の転倒転落に失神が関与するか？：古田康之，小林洋一，高橋笑美子，小林洋子，北原佳代子，徳田幸子，吉田雅子；第 88 回日本循環器学会学術集会 チーム医療セッション 一般演題（口述）2024 年 3 月，神戸
- ・ コードブルーの予知は可能か？：高橋笑美子，小林洋一，北原佳代子，塩田一博，小林洋子，垂水庸子，土肥謙二；第 88 回日本循環器学会学術集会 チーム医療セッション

昭和大学病院・附属東病院 医療安全管理部門 業績集 2017-2023 年度分

一般演題（口述）2024年3月，神戸

【公的機関、財団、協会などの活動】

- ・ 一般社団法人日本私立医科大学協会：医療安全連絡会議運営委員会委員；古田康之（2019年～2023年5月）

【表彰】

- ・ Person of the year 古田康之（2020年3月）昭和大学医師会
- ・ Person of the year 二瓶友美（2021年3月）昭和大学医師会
- ・ 優秀演題賞 古田康之（2021年7月）第11回失神研究会
- ・ Person of the year 林晃汰（2022年3月）昭和大学医師会
- ・ Person of the year 戸田桂子（2023年3月）昭和大学医師会
- ・ 優秀演題賞 古田康之（2023年7月）第13回失神研究会